

郡山高校の皆さんへ

～「地球のステージ」主宰桑山紀彦さんからのメッセージ～

今、私たちは新型コロナという数ミクロンのウイルスに試されている。

「お前たちはどう生きるつもりなのか」と。

この未曾有の困難をどうやって切り抜けていくのか、それが今の私たちに課された課題。そのきっかけを与えたのは他ならないちっぽけなウイルス。

世界のあり方、国のあり方、街のあり方、集団のあり方、人のあり方、そして自分のあり方を問われている。それがこの新型コロナの感染という現実。

しかし、ここから学ぶことは大きい。

無駄な消費はなかったか。過度の遊興はなかったか。都市におごりはなかったか。国に差別はなかったか。世界にひずみはなかったか・・・。

そして私たちは知っている。

世界はとてつもなく広く、これからも変わ

らず私たちが待っていると。

人々は集い、歌い、酌み交わし、抱擁し合い、愛し合えると。

いつか、その自分らしい顔を覆ってきたマスクを蒼空に放り投げ、高らかに大いなる歌を歌える日が来ることを信じよう。そのとき「地球のステージ」はみんなのすぐ横にいる。

桑山紀彦



「地球のステージ」とは

神奈川県海老名市で心療内科医をされている桑山紀彦さんの、ライブ音楽と大画面の映像、スライドと語りを組み合わせたコンサートステージです。活動を通して考えたボランティアの意味、海外での活動、

平和のあり方を考え、命のつながりを考えたりする話、国際理解、海外で活動する日本人の姿、活動の最新情報など、7ステージの演目があります。

桑山さんは60を超える国、地域を歩き、国際医療支援活動を展開されてきました。現在は災害時の緊急医療支援や紛争地・被災地で心に傷を負った人々への心のケアを中心として活動されています。東日本大震災後被災した人の心に寄り添いながら診療されており、現在は中高生をメインに、児童思春期外来に力を入れておられます。

郡山高校では、過去8回公演していただいています。今年度も4月28日に公演していただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染のため中止となってしまいました。一日も早く終息して、「地球のステージ」を公演していただける日が来ることを願っています。

詳しくは「地球のステージ」HP をご覧ください。皆さんへのメッセージは、桑山紀彦さんのFacebookにもアップされています。